

磐城日報

発行所 磐城日報社
電話(呼)一〇三三八番
編集 藤原 幸夫
印刷 丸山 徳平
毎週水曜日休刊 購読料
一ヶ月三十四円 一部一四円

全員市長と會見し 愈よ合併へ乗出す

正式決定は三月中旬頃

神谷村では十四日午前十時に對するイエスカノーをとりもたせ、感傷に瀕れ、から平市との合併問題に就極める壯である向一般の空す冷静に熟考する様と通告、調査委員の第一回發表會は平市合べい賛成が約半して、方面の連絡不充分の爲、午、一時より全村小學校内で、調査委員長木村幸夫氏外三十名出席のもとに開催され、た先づ委員長から簡単な報告があつた後委員會の今後の活動に就て審議、

三百五十万圓で 冷水庫を新設

平製水の躍進期待

平市大工町の平製水會社で水を貯蔵が出来たこと、は今回總工費三百五十万圓を投入して生産能力も、衛生、勸業の五部門に分けて岩田式コンクリートプロジェクトによる完全防増強するので同工場の躍進、密にし来る十八日全委員、が鈴木平市長と會見して、熱の凍水庫を新設する事にこそ大いに期待される、同市の財政内容、近邊町敷地を設けて地鎮祭を舉行で不足を來して陸用並に、村との合併の意義、合併したが三月末迄に完成する鮮魚用の水は完全に補給、後の運営等詳細にわたつて聴取更に各部門が福島、白河の先進合併都市を調査して最後の案を決定するが、

心中の主は…… 藤原邊に居た者か

委員會の意嚮では三月初旬頃各部落毎に部落會を招集、矢津地内に於ける親子三名午迄には判明するに至らな住宅、店舗等の増改新築、調査資料を示して村民の合の心中で事件に就ては其のこつた、附近の人々の話で、併に對する是非を問ひ合へ、後引續き湯本町で身許調は磐崎村藤原方面にそれらは、

しき人が住んでいた事があつたとい事を知つて、悲慘な心中が演じられた、かて二年程前に南の方へ移つたが最近妻子だけが戻つて來たとかいふから或はそ、て來たとかいふから或はそ、の親子でないかなどと盛んに噂されている、また別、に噂されては子供達の死体が置、な話では子供達の死体が置、かれてあつた場所は村人も、離の個所と稱して居る位、離の個所と稱して居る位、者が出る所で二、三年射も、

焼いゝを與え それから自殺?

(別項)二兒を殺して自分孝平氏が所長として敏腕を、もその後を追つた? 母親振つて、は子供達にひもじい思えを、させまいとヤキいも與へ、たものらしく手提かばんの、事に十個程のヤキいもが、つていたのは關係者も新、な涙をそよつた尚母親は、んしん五ヶ月の身重であつ、たが親子の死因に不審があ、後四時から東北大村上博士、執刀のもとに母親の解剖を、行つた

探炭技術研究

東部炭礦技術會探炭部會主、事には探炭研究會は十二日、午前十時から勿來町大日本、礦で行い、鐵柱長壁式探炭法、を實驗したが各炭礦から、多數の現場技術員が出席會、合した

標準店を指導

來る十七日縣より齋藤囑託、員が來平市役所經濟係員及、び物價監視員立會の上で市、内八軒の標準店の實態調査、並に店頭指導を次の要項に、とつて行ふ

請負者は 岩田建設工業

平製水の新しい冷水庫を請、負つた岩田建設工業會社は、岩田式コンクリートプロジ、ェクトで有名でありアパート、等、店舗等の増改新築、等を請負つて居るが平市に、對しては、

配給だより

統制最後の自轉車とリヤカ、のタイヤ、チップについて、希望者は十七日から廿二、日まで各登録店及び市經濟、課へ申込み事抽籤の結果決、定するのは卅日頃となる見、込み尚前回の申込みも再申、告を前記期限内に提出しな、ければならぬ

食用油小賣登録

二月一日更新になる食用油、脂小賣業者登録に就て平市、經濟課では一月十七日迄受、付るが用紙は同課にあり手、數料百圓を副へて申込まれ、たいと

炭小屋全焼

十三日午後四時頃内郷町宇、大木下地内の山林より出火、炭小屋一軒全焼原因は炭火の、不始末

土藏破り

石城郡神谷村下片寄農西郡、鶴吉さん(37)方で十二日夜、土藏を破られ衣類百五十点、價格五十万圓相當を盗まれ、

自轉車小荷物ていねいに

お預り致します

酒井商店

平市白銀町九番地
おいしい飴玉を卸並に小賣致します
おいしく暖かい焼いもも御座います

たが最近郡下に破蔵事件が、頻發し被害何れも相當額に、達して居るので地區署では犯、人檢舉に躍起となつて居る

五風十雨

さきの参議院の、選挙も、今度の、知事選挙も一脈、相通じているも、のか實に静か過、ぎる程静かであ、る。平市内でもスピーカ、から、街頭の皆様を、と應援の聲は流れるが足、を止めて聞いて居る人は、なく、そして最後に「御、静聴を感謝します」と述、べた時には人ツ子一人い、ないという淋しさを見せ、ている。もつとも、木枯、の吹まくる街頭は水ツ鼻、迄凍る程だからあまり上、手でもない迷演説には耳、を塞ぎぬのかも知れない、が、それにしてもあまり、に低調な知事選挙である、こんな事では或は参院の、補選に劣らぬ程の棄権が、出ないとも限らないから、關係方面ではこの点充分、留意して棄権の防止に當、るべきである

お年玉 當選者は

番號を切取らぬ様

荷の寵兒となつたお年玉付「はがき」の抽籤は来る二十日東京日比谷の公會堂で「歌とアトラクション」を添えにぎやかに行はれるが當選は五十枚に一枚で平局では次の様に注意して

當選した場合は郵便局へ番号を切取らずに差出して係員の検印を受ける事お年玉を受取る際はクジ番号の余白に署名又は配給通帳などの證明書を提出する事

今の政治家にヤ

人情なんてありやせんヨ

十三日のひるごろ新縣會落政に邁く祝賀會場の公會堂を訪れたあるおじさんが「地元人情親善促進奉仕事業」「社會精神教育覺せい」のいかめしくもあやしげな旗を手にして珍妙なる政治論をくさり、なみ居る市廳舎建設功勞者や各方面の名譽職諸公を煙りにまいてから、さて資金調達せんべいを買つて呉れと入口でガヤ／＼結局のところ唯れも相手にしないので顔面を紅潮させていあく「いまの政治家にや全く人情なんてありやせん。因つたもんだ、せんべいは買れぬし今夜のおまんまにもありつけぬし」と泣顔

地區評議委

資金調停体制確立
石城地區協議委員會は十二日十時三十分より炭務で各區から代議員廿五名が出席議長には茨城の菅野織彌氏を選出したの議案項目について評議午後一時解散した

- 一、規約及諸規定の審議
- 二、本年度豫算について
- 三、役員改正について
- 四、一月以降の資金調停

〇制確立
一月十五日より行れる中央闘争の本部支部代表者茨城より一名選出

スポーツ

磐城スポーツ連盟主催廿五年度磐城地區軟式卓球大會は一月廿九日九時より平第

東 ニューズ

▲笠間のお稽荷さまに於ける二月三日の節分祭の豆まき風景は同日午後六時四十分からNHKの電波に乗つて全国に向け放送される事になつた

▲茨城縣ではさつすがあまり御用なくなつたので今年からさつぐま畑約一千十町歩を桑畑に切替へる事とした

▲十一日の午前十時半頃仙臺驛道公安官室のいり口に置手紙があつたが開封して見ると列車内で自殺用にもつていた青酸カリのりの黒砂糖を包んだ風呂敷が盗まれたから至急手配をたのむといふのでしたのようですが公安官もびびり、目下關係方面とその行方を探し廻つてゐる

★今年もまた異郷の地に残されたわが同胞……そのわが子が、わが夫を思ふ留宅家族の人達……を考へる時私達は決して人事と思つてはならないのです氣の毒な人達は物好きに彼の地に行つた譯ではなりました勝手に残つてゐる

（草野村 佐藤生）

改良に不斷の努力
それわ私達の使命です
よいパン……よい味
これこそ平が誇りとする……

急 告!!

今年織物消費税が廢止となりましてので弊店では十五日から税なしの新しい價格で御得意の皆々様へ販賣する事に致しました。

銘仙、服地、友仙類は目下豊富に入荷致しておりますから何卒御用命の程をお待ちしております。

尚放出綿布、補修布等も豊富に入荷し配給中でありませす。

平市四町目
平市五町目十一
(電三四一)

榮
小野榮吳服店
電話五十五番

江戶前生壽司
赤 垣
電話二九二二

お料理仕出し
自慢天ぷら
出前 迅速

御商談、御家族連れに
御座敷を御利用下さい……

平市新田町

飯野 合併後の
神谷
平市全圖
マルトモ書店行 發行
¥35.00

鏡の入手はつ 菊之助の運命は、
蛇姫様は手に汗握る
波瀾万丈、クライマックス

10日→16日
（續）蛇姫道中
世界館

おなじみの
中華料理 華香樓
そば一ツ、料理一品でも
早速御届け致します。
電話七〇二番へどうぞ

長谷川一夫 山田五十鈴
大河内傳次郎 坂東好太郎
柳家金語楼 京マチ子
横山エンタツ 夏川大二郎